



“宇都宮市立一条中学校だより”



令和2年9月30日
第4号
学校長 初谷憲一

放送による全校朝会

定期的に体育館で実施しておりました全校朝会ですが、本年度は、新型コロナウイルス感染症の関係で、テレビ放送で行っています。朝会時には各種表彰伝達も行いますが、文化・スポーツの大会の多くが中止、縮小となっているため寂しいものがあります。しかし、こんな時こそ必要なのが「ポジティブシンキング（積極思考）」です。アメリカに伝わる靴の営業の話をしました。生徒達には、今だからできることを考え、挑戦してほしいですね。9月16日の様子です。



《ピンチなの？チャンスなの？》

ライバル同士の靴のメーカーにAさんとBさんという2人の営業マンがいました。それぞれのメーカーはアフリカのある地域に靴を売りに行く計画を立てました。ところが2人にとって予想外の状況が待ち受けていたのです。何とその地域の人たちは皆、靴を履いていなかったのです。

それを見てAさんは急いで本社に報告しました。「大変です。ここでは靴は絶対売れませんよ。なぜならみんな裸足なのですから。」

一方のBさんも、急いで本社に連絡しました。「大変です。ここでは誰も靴を履いていません。至急ありったけの靴を送ってください。この人たち全員が靴を買ってくれたら、すごい儲けになりますよ。」



手洗い教室



9月10日、高野澤学校薬剤師を招き、保健委員会・給食委員会生徒による手洗い教室を開催しました。新型コロナやインフルエンザ予防にはこまめな手洗いは欠かせませんが、手洗いチェッカーにより、洗った後の手をブラックライトに当てると洗いきれていない箇所がよくわかります。自分では完璧のつもりでも、特に爪の周辺は要注意ということがわかりました。参加した生徒は、自分のクラスの仲間へ手洗いの大切さをしっかりと伝えてくれることでしょう。

避難訓練

9月8日、避難訓練が予定されておりました。通常ですと、火事や地震を想定して校庭に一齐に非難する練習を行いますが、こういった状況下ですので、地震発生時の素早く机下に身を隠す練習と、それぞれの教室からの避難経路の確認を行いました。恐ろしいのはコロナだけではなく、火事、地震、竜巻、川の氾濫、集中豪雨など、いざというときにどうすべきかを日頃から考えさせたいですね。



本年度初のあいさつ運動



9月1日、あいさつ運動を実施しました。登校時の密を避けるため、迎える側の人数を減らしての実施でした。生徒会、職員、PTAの皆さん等迎える側の声は響きわたっていましたが、登校してくる生徒のあいさつはもう一つです。これは並んで迎えられるので、ちょっとした照れくささを感じるからなのでしょう。あいさつは互いの心を近づける便利なアイテム。自然に、声を交わし合う雰囲気を作っていきたいです。

先生おすすめの1冊

図書委員会が教職員お薦めの本を紹介しています。図書室はもちろん、各階のフロアに掲示して、読書啓発に取り組んでいます。若かりし日に読んだ思い出の1冊、最近読んだ感動の1冊などなど、お薦めのジャンルは多岐にわたります。本校では朝の読書の時間を設定していますが、成長期に様々な本を読んで、豊かな心と知識、表現力、想像力を身に付けてほしいですね。



素敵なスポット登場!!



3階のオープンスペースに写真のような素敵な壁画が登場しました。本校美術部が極秘裏に製作したものです。真ん中に立てば、天使の羽が生えて・・・！とても素敵なスポットです。当初は、興味ある生徒が写真に収められるように、自由に使えるデジカメも用意されていました。校庭の大きな「燃える闘魂」の石碑で一枚もいいですが、この場所もまた、本校の記念撮影の名所となるような気がします。

図書ボランティア

9月4日、11日と図書ボランティアの皆さんがお集まりください、図書室の図書の修繕、整理に力を貸してくださいました。生徒たちがたくさんの本を活用してくれるのはとても嬉しいことですが、それだけに本の傷みも激しくなります。いつまでも本を使えるようにと、ボランティアの皆様が心を込めて直して下さっています。本当にありがたいことです。



【お知らせ】

- 10月12日(月)につきましては、学校閉庁日といたしますので、職員は不在となります。ご承知おきください。
- 1学期終業式：10月9日(金)
- 2学期始業式：10月13日(火)

